第７６号
２０１２年　４月

風

発　行
群馬県生協連女性協議会
群馬県前橋市大手町３－１９－３
『風』はホームページでもご覧いただけます
http://gunma.kenren-coop.jp/
Eメール：mail@gunma.kenren-coop.jp

消費者まつりに「支援カフェ」で参加

2月１２日(日)

「生きる力を支えたい！」と、募金を募り東北に送りました

今年も県庁において２０１２年消費者まつりが開催されました。消費者まつりは、群馬県生協連と会員生協及び群馬県くらしの会連絡会が協力し、くらしの工夫や向上をめざして毎年開催しています。群馬県の後援を受け、県庁の１F、２Fが会場となっています。

にぎわいをみせた女性協のブース

今年の消費者まつりの全体テーマは「変えようくらし、つくろう未来」。震災の影響もあり、自分たちのくらし方を足元から見直そうという思いのテーマになりました。各参加団体はサブテーマを決めて、様々なコーナーを出展させ盛況でした。

そんな中、女性協では「生きる力を支えたい！」をサブテーマに、東北支援カフェを出展しました。会場には来場者が座って休む場所があまりないため、今年はイスと机を配置して、自由に座っていただき、好みのお茶を飲んでいただくのと引き換えに、募金への協力をお願いするコーナーをつくりました。

払込金受領証

口座番号　００１７０－２
　　５３８６５７
加入者名　JEN
金額　１２２９９
ご依頼人　女性協議会　林かの子　様
料金　特殊取扱
受付局日附印　24-02-13　月夜野　郵便局
(04038)07
N91220009

当日は例年より来場者が多く、震災への息の長い支援に対する賛同もあり、飲み物の注文は１００杯を超え、募金額は１２，２９９円になりました。ご協力いただいた方々には改めて感謝いたします。ありがとうございました。この募金は全て「ＮＰＯ法人ＪＥＮ（ジェン）」に送金し、ＪＥＮを通じて東北復興支援募金として被災地に送られることになっています。

特定非営利活動法人ＪＥＮは、１９９４年に設立され、世界各地の紛争や災害で厳しい状況にある人々に対し、自立支援の活動を行っている法人です。２０１０年春の女性協組合員学習交流会にＪＥＮの木山啓子さん（事務局長・理事）を講師に招いて、お話しを聞いたことがあり、そのことがきっかけとなり、今回の募金先に決めました。女性協ブースのス

会場の受付周辺の様子（北ホール）

タンプラリーの設問にも「ＪＥＮ」が答えとなるような質問を用意し、来場の方々に知っていただく機会にしました。

いずれにしても、被災地への支援はまだまだ長く続けていかなければならないことを多くの方々に再認識していただけた一日でした。

コープぐんまが“女性協と男女共同参画”の学習会
林女性協会長を講師に理事懇談会で

1月24日(火)

コープぐんまでは、ふだんの暮らしや活動を男女共同参画の視点で見直すきっかけにと、講師に県連女性協の林かの子会長を招いて、「男女共同参画の取り組みについて」の学習会を行いました。学習したのは、非常勤の組合員理事らで構成される理事懇談会のメンバーです。

講師を務めた林会長

参加した理事からは、「女性協や男女共同参画について理解できた」など、たくさんの感想や意見が寄せられました。あとにご紹介します。

理事懇談会の学習会の様子

知っているようで知らない。分かっているようで、分かっていなかった男女共同参画ですので、これからも理事会等でこの学習会を活かして報告をしていく必要があると思いました。

運営委員　割田久美子（コープぐんま）

《参加者の感想・意見》

- これからの活動の中でもっと意識して、活動を広げて行きたい。
- 生活の中にある取り組みなので、今後は資料を注意して読みたい。
- 社会生活の基本で、大切なことだと感じた。
- 実現に向けて応援していきたい。
- まずは自分の中の男女同権を正しく考えることができるように、相談等していく。
- 子供達に対して、性別に惑わさず育てていきたい。
- 男女共同参画という言葉に違和感を感じている。
- 男女差別をしていない人もいるが、現実は女性にはガラスの天井があり、目標到達できない場面が多いと言うことを知った。これから、気にしていこうと思った。
- 男女共同参画型の企画が組めるようにしていきたい。

など前向きな意見や、“普段のくらしや社会・組合員活動の中で考えて行きたい”という感想も多数いただきました。

「国際協同組合デー記念交流集会」が開催されました

『渋川で触れ合う自然 森林 農業』テーマに

2月2日（木）

いただきま～す

真剣なお焼き作り

フートピア２１が開催する「国際協同組合デー記念交流集会」が２月２日（木）開催されました。交流集会には群馬県生協連、ＪＡ群馬中央会、群馬県森林組合から２２名が参加して、ＪＡ赤城たちばな女性部が中心になって立ち上げた農村レストラン「あぐりハウスおふくろ亭」（渋川市赤城町）と、群馬県森林組合が運営する「渋川県産材センター」（渋川市白井）を視察しました。女性協で は、以前、「あぐりハウスおふくろ亭」で懇談会を持ちました。その中で の、女性起業のお話しは心躍る内容でした。今回は、蕎麦打ち体験やお焼き作りなど、前回にもまして楽しい交流をさせていただきました。

参加した運営委員の感想を紹介します。

編集委員 岸みちよ（副会長：はるな生協）

おふくろ亭で蕎麦打ちを体験して

２月２日、フートピア２１主催の「第８９回国際協同組合デー記念交流集会～渋川で触れ合う自然、森林、農業～」が開催されました。県生協連、県森林組合連合会、ＪＡ群馬中央会、ＪＡぐんま女性協から２２名が参加し、赤城町北上野の「あぐりハウスおふくろ亭」で、地元のそば粉を使った蕎麦打ちと蕗の薹入りのお焼き作りを体験しました。

ＪＡ赤城たちばなの女性部の方が指導してくれるのですが、生まれて初めての蕎麦作りで、水だけで捏ねたり丸めたりするのに、思いのほか力が必要なことを知りました。包丁で切るのもぎこちなくて、リズムよく細く切れません。うどんより蕎麦の方が簡単だと聞きますが、冷や汗が出るようでした。

お焼きと打ちたて茹でたての蕎麦をいただきましたが、腰のある風味豊かな味わいで、今後そばを食べるときの基本となるものでした。おふくろ亭の皆さんご馳走様でした。

初めてのそば打ち体験

藤原京子さん（運営委員　利根保健生協）

渋川県産材センターを見学して

私にとって、初めて林業について、学ぶ機会を持ったこと、とても有意義でした。前橋の都市部に住んでいるので、まったく考えたことも、ありませんでした。でも、群馬県は面積の半分くらいは、森林です。これを産業として、成立させることは、大変重要です。

大規模な機械化で、合理的に処理される森林。切り出すこと、建築材として製品にする、パルプ原料、木材チップ等、映像でも、いろいろ学習させていただきました。でも、安い外国産に比べて、多額の補助金によって成り立っている現実は、驚きでした。

これからの課題は、大きいです。注視して見守りたいと、思います。

「森林県から林業県へ」と熱の入ったお話しを聞きました

下田るり子さん　（運営委員　全労済群馬県本部）

組合員学習交流会（県連女性協議会主催）

お知らせ

安心してくらせる地域へ
～男女共同参画の視点から考える～

誰もが尊重され安心して気持ちよく暮らせる地域づくりも、社会的責任経営の向上も、いきいき働ける職場環境をつくるうえでも男女共同参画の推進が大きな力となります。そのことをごいっしょに考え学んでみませんか。

講師　**大森昭生 氏**

共愛学園前橋国際大学国際社会学部長　教授

先生は、男女共同参画社会形成並びに地域教育等に係る社会活動に積極的に関わり、群馬県男女共同参画推進委員会副会長、群馬県子ども・若者に関する専門家会議座長、ぐんま男女共同参画センターアドバイザー、前橋市社会教育委員、伊勢崎市「教育改革・みらい会議」委員、その他を務めています。
３児を育てており、二人目・三人目出産に際し育児休業を取得されました。

5月12日(土)１０時30分～１2時30分

群馬県生涯学習センター第１研修室(4F)

（〒371-0801　前橋市文京町二丁目20-22）

参加申込みが必要です
（参加費：無料）
定員１００名

４月２７日（金）までにお申込み下さい。

保育を希望される方は締切り厳守でお申し込み下さい。お子さんの名前、性別、年齢をお知らせ下さい。

お申込み　お問い合わせ　各生協の女性協窓口担当　または
群馬県生活協同組合連合会　□電話　027-234-2376
ホームページ　http://gunma.kenren-coop.jp/

県連女性協総会のご案内

第１９回定期総会

6月19日（火）１０:00～１2:00

県生涯学習センター　多目的ホール

〒371-0801　群馬県前橋市文京町2-２0-２２

軽食を用意いたします。
代議員の方以外にも
参加ご希望の方は、
各生協にお申込み下さい。
オブザーバとしてご参加
いただけます。

第１号議案　2011年度活動報告・決算報告・監査報告承認の件

第２号議案　2012年度活動方針・予算承認の件

第３号議案　役員改選の件

今年も総会２部企画として、有意義なアトラクションを検討しています（検討中）。ご期待下さい。